

2022年 シラバス

| | | | |
|-------|------------------|----------|----------|
| 履修規定 | 選択必修科目 専門教育科目 | 授業科目 | メイクアップ技術 |
| 履修学年 | 2年 | コース | 理容科 |
| 担当教員 | 小山民恵 | 経歴 | 教員 |
| 授業時間数 | 39 | 授業方法及び場所 | 講義 実習 校内 |

1. 教科・科目の目標（到達目標）

- ・基礎化粧品を用い、肌そのもののお手入れと保護を目的とし、整えることは、現代においては、男女を問わず身だしなみの一つと捉えられている。
単に、美化するという観点からではなく[正しく肌の健康を守る]という観点からのお手入れ法を学ぶことを目的とする。
- ・安心安全な技術を提供するための知識の習得を目指す。
- ・衛生管理の重要性を学ぶことを目的とする。

2. 学習内容

- ・スキンケアテクニックについて学ぶ
- ・マッサージの手法やパックの効用について学ぶ。(実習)
- ・眉の整え方を学ぶ。
- ・実技テスト及び小テスト等で確認する。

3. 学習方法

- ・座学による講義とともに、ウィッグを使用し、基礎となる部分を反復し、技術の定着を図る。

4. 学習評価

- ・学習態度、出欠状況を評価する。
- ・学期末テスト
- ・提出物、小テストにより評価する。

| | | | |
|-----|--------------------------------------|--------------|---------------------------------|
| 教科書 | 理容技術理論2 理容実習2 (日本理容美容教育センター発行) | 参考文献 副教材等 | シュウウエムラベ ーシック(シュウウ エムラ発行) |
|-----|--------------------------------------|--------------|---------------------------------|

学習計画

| 月 | 学習項目 | 学習内容・方法 |
|----------|----------|---|
| 4月 | スキンケアの実践 | <ul style="list-style-type: none"> ・ スキンケアテクニック(実習) |
| 5月 | スキンケアの実践 | <ul style="list-style-type: none"> ・ マッサージを用い肌を活性化させる |
| 6月 | スキンケアの実践 | <ul style="list-style-type: none"> ・ マッサージを用い肌を活性化させる ・ 小テスト |
| 7月 | スキンケアの実践 | <ul style="list-style-type: none"> ・ パックの効用について ・ パックの種類について学ぶ(実習) ・ 学期末テスト |
| 10月 | スキンケアの実践 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 眉のデザインについて ・ 眉の整え方の実行(実習) ・ カウンセリングの重要性(実習) ・ 小テスト |
| 11月 | スキンケアの実践 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 眉のデザインについて ・ 眉の整え方の実行(実習) ・ カウンセリングの重要性(実習) |
| 12月 | まとめ | <ul style="list-style-type: none"> ・ スキンケアテクニック(実習) ・ 学期末テスト |
| 2月 3月 | まとめ | |